

高次脳機能障がいの主な原因

- **脳血管障がい**
脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など
- **外傷性脳損傷**
交通事故、転倒、転落、スポーツ事故など
- **その他の原因**
脳炎、低酸素脳症、脳腫瘍など

高次脳機能障がいの診断や評価

- **画像の検査**
頭部のMRI、CTや脳波、脳血流の検査など
- **神経心理学的検査**
知能検査、記憶検査、注意機能検査、遂行機能検査など
- **問診**
事故や病気の経過、発症・受傷前の生活歴、現在の生活状況や行動特徴など

福祉制度について

- **手帳**
高次脳機能障がいは、精神障害者保健福祉手帳の申請ができます。
- **障害年金**
受給条件を満たしていれば、障害年金の申請ができます。
- **福祉サービス**
高次脳機能障がいの診断を受けられた方や手帳をお持ちの方は、福祉サービスの申請ができます。

高次脳機能障がい 主要症状

記憶障がい きおくしょうがい

新しいことが覚えられなくなったり、少し前のことを思い出せなくなったりします。

日常生活では…

- ついさっき自分がしたことを忘れてしまう
- 新しいことを覚えられない
- 日付や自分の居る場所がわからない
- 約束を忘れてしまう
- 何度も同じ話や質問を繰り返す



遂行機能障がい すいこうきのうしょうがい

目標を決めて、計画を立てて実行し、その結果に基づいて行動を修正することが困難になります。

日常生活では…

- 優先順位が決められない
- 自分で見通しを立てて行動することができない
- 何かするときに、どこから手をつけてよいかわからなくなる
- 行き当たりばったりの行動をとる
- ひとつひとつ指示されないと行動に移せない



注意障がい ちゅういしょうがい

物事に集中できなくなったり、気が散りやすくなったりします。

日常生活では…

- いつもぼんやりしている
- ひとつのことを長く続けることができない
- 仕事をするときにミスが多い
- いくつかのことを同時にやろうとすると混乱してしまう
- 何かひとつのことをはじめると他のことに気がまわらない



社会的行動障がい しゃかいてきこうどうしょうがい

感情や行動を自分で調整することが難しくなります。

日常生活では…

- ほおっておかれると、自分から何もしようとしない
- 急に泣き出したり、怒り出したりする
- 人の気持ちをうまく察することができない
- 気持ちが落ち込みがちでふさぎこむ
- ちょっとしたことにはひどくこだわる
- 思い通りにならないと興奮して、暴力をふるったりする



専門ホットラインへ ご相談ください!

専門ホットラインでは、診断や評価、訓練、福祉制度、家庭生活や就労・就学などの相談に対して専門のスタッフが高次脳機能障がいの当事者家族の方からのご相談をお受けし、市町村や関係機関と連携しながら支援を行っています。

☎専用電話 **092 (944) 2011**
(福岡県障がい者リハビリテーションセンター内)

9:15~12:00 13:00~17:00
※土・日曜日、祝日、年末年始の休日を除く毎日

担当者不在の場合、折り返しご連絡致しますので、メッセージを残してください。

家族支援相談会開催のお知らせ

高次脳機能障がい者の家族や高次脳機能障がい者の支援に携わる人を対象に、毎月、家族支援相談会を開催しています。

- **日時** 月1回開催
- **場所** 下記のいずれかで開催
 - ・福岡県障がい者リハビリテーションセンター
 - ・クローバープラザ(春日市原町3-1-7 JR春日駅前9)
 - ・県保健福祉(環境)事務所

※家族支援相談会の開催日時や場所につきましては、専門相談ホットライン又は当センターホームページで確認ください。